

事業名		平成 27 年度能登・祭りの環プロジェクト
活動形態	活動場所	①穴水町沖波／②輪島市門前町／③能登町矢波／④珠洲市粟津
	活動人数	<p>①穴水町「沖波大漁祭り」：41名（金沢星稜大学41名）</p> <p>②輪島市「黒島天領祭」：40名（金沢大学12名、石川県立看護大学2名、金沢星稜大学17名、金沢工業大学9名）</p> <p>③能登町「矢波諏訪祭」：21名（金沢大学9名、石川県立大学1名、金沢星稜大学7名、金沢美術工芸大学2名、北陸大学2名）</p> <p>④珠洲市「粟津の秋祭り」：19名（石川県立大学6名、石川県立看護大学5名、金沢星稜大学8名）</p> <p style="text-align: right;">【計 121 名】</p>
活動内容		<p>担い手不足に悩む能登の祭りに学生を派遣する4つの課外活動を実施した。平成23年度より継続的に実施されており、平成27年度も「能登・祭りの環プロジェクト」として、奥能登2市2町で行われる祭りについて、市町ごとに1つを選定・参加し、地域住民等との交流等を通じて、協働で地域伝統行事である祭りの魅力や地域課題について学んだ。</p> <p>①穴水町：沖波大漁祭り【8月14日～15日】</p> <p>金沢星稜大学生41名が参加し、1日目は午前中から深夜までキリコを担ぎ、2日目には立戸ノ浜の海中へとキリコを担ぎ入れた。今年度は、昨年度まで参加していた穴水町で合宿中の大相撲追手風部屋と春日部屋の力士が参加していなかったが、学生達が祭りを盛り上げた。また、祭り終了後は、沖波地区の方々との交流会に参加した。</p> <p>②輪島市：黒島天領祭【8月17日～18日】</p> <p>金沢大学生12名、石川県立看護大学生2名、金沢星稜大学生17名、金沢工業大学生9名の計40名の学生が参加をした。今年度は、1日目が天候不良のため、残念ながら祭礼・巡行が中止となってしまったため、地区や祭りについての講義を行ったほか、黒島の街並みや北前船資料館、角海家などの見学を実施した。2日目は天候に恵まれ、祭りが実施され、学生達も参加した。</p> <p>③能登町：矢波諏訪祭【8月15日～16日】</p> <p>5大学と多くの大学から計21名の学生が参加し、学生同士や地域の方々との交流が活発に行われた。参加学生からは、各家庭に入っの「よばれ」での鯨の刺身など奥能登の食材の素晴らしさや、地域の方々の優しさなど、奥能登地域の魅力を体感することができた。また、本来担いでいたキリコに、少子高齢化により車輪を着けざるを得ない現状など、地域が抱える課題についても実感することができた。</p> <p>④珠洲市：粟津の秋祭り【9月12日～13日】</p>

	<p>金沢星稜大学、県立大学、県立看護大学から 19 名の学生と、3 名の教員が参加した。外部からこの祭りへ学生が参加するのは初めてであったが、地域の方々には非常に歓迎をしていただいた。キリコ以外にも、区長から地域や祭りについての講話をしていただいたほか、かすもみ（祭りの反省・交流会）に参加して地域の方々との交流もさせていただいた。</p>
--	---